

一期一絵・・・

SILKLAND

gallery news & communication

No.173
ギャラリー通信
Sep 2023
<https://www.silkland.co.jp>



《緑の丘(コッツウォルズ)》F50

～ 響きあう水面と静寂 ～ 孫 家珮 展

9月17日(日)～30日(土)

11:00－19:30(土・日・祝祭日は18:30まで) ※ 最終日は午後5時閉廊

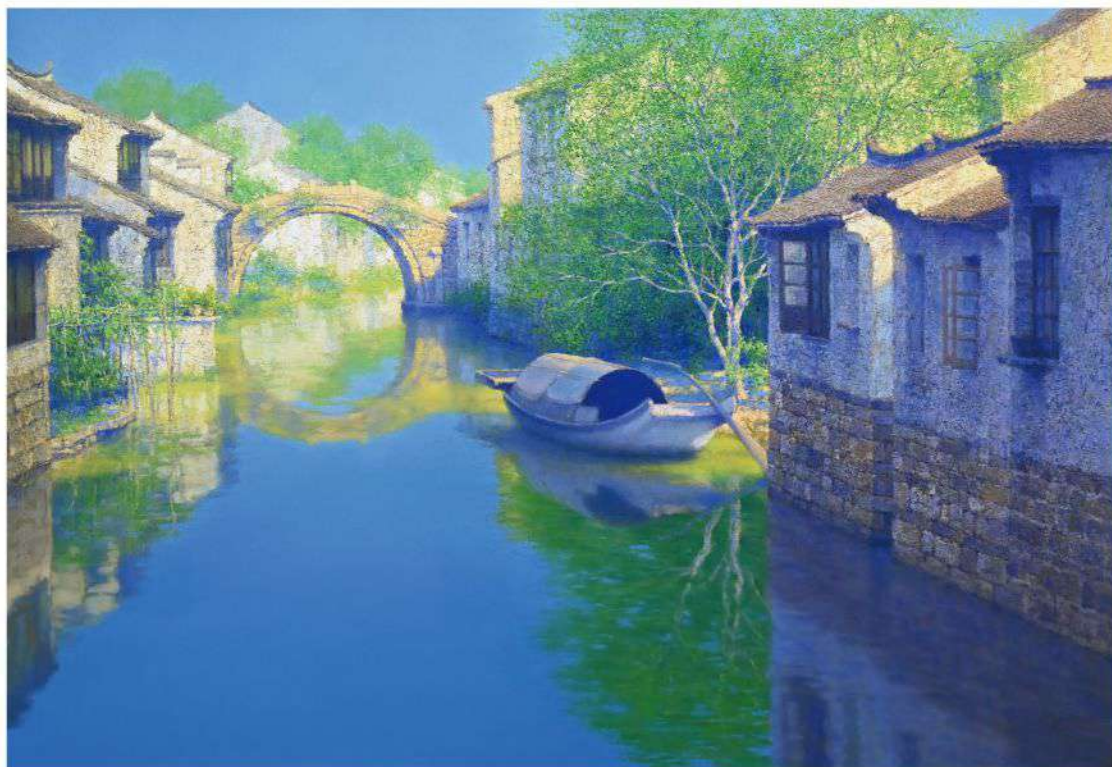
作家来場日 9/17(日), 20(水), 23(土), 27(水), 30(土) ※ 午後1時～5時

ごあいさつ

当画廊最多21回目の開催となる孫家珮先生による新作個展をご紹介します。作家が描き続ける水辺の風景へのまなざしは、そこで生活を営む人々の視線となり、画面に行きわたる朝の日差しからは一日の始まりを思わせる活力が静謐な情景でありながらみなぎっているようです。世界を照らす光と影への感受性は研ぎ澄まされており、蘇州やベルギーのブルージュ、イギリス、フランスでは中世の街並みが残る旧市街が30余点の油彩ひとつひとつに詩情豊かに描かれています。どうぞご堪能下さい。

令和5年9月

シルクランド画廊



《穏やかな時間》P50

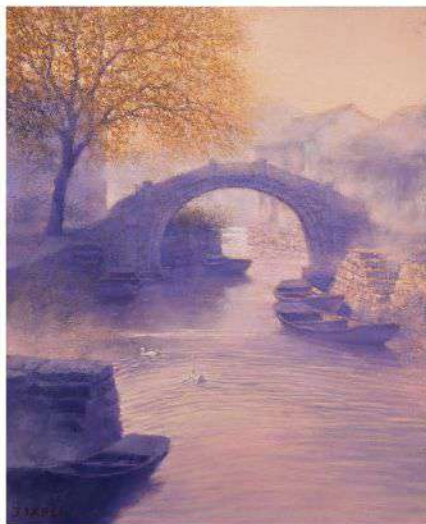


《悠久の流れ》F12



《コルン川の水鳥》P10

孫家珮 作品号単価：11.5万円



《橋の向こうに》P8



《古都好日》M60



《幸せな記憶》P6



《水上の休息》P8



《パリの街角》F12



《ひぐらしの鳴く頃》P8

10/1-7 常設展

Information
展覧会情報



《横向きの裸婦》F20

10/8~14 瀬口 靖憲作品展

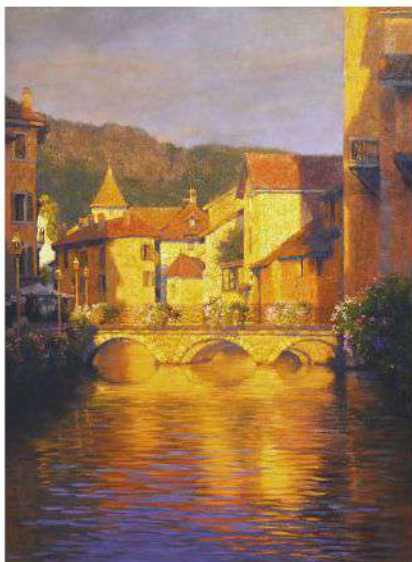
生前は東京、鎌倉、名古屋、新潟、伊豆など、各地で個展を開催。油彩、デッサンなどを紹介する遺作展。



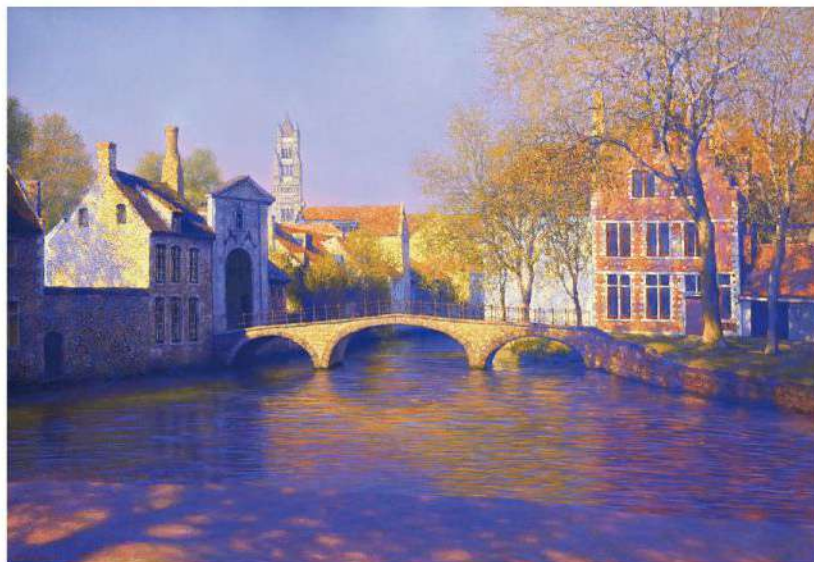
《遠くへ行きたい》27×13×8cm

10/15~28 藤岡 孝一 展

ファンタジックな作品で多くのファンを魅了し続ける木彫作家による当画廊6回目の個展。



《黄金色の陽光(アマシー)》P20



《秋麗》P50



《水路の影絵》P15



《静かな時間》P15



孫 家珮 (ソカヘイ/Sun JiaPei)

1958年上海生まれ / 1988年来日 / 1992年第77回二科展入選 / 1997年国際公募連展内閣総理大臣賞 / GALERIE D'ART DU PALAIS ROYAL(パリ) 個展 / 1999年 ELEANOR ETTINGER GALLERY (ニューヨーク) 個展('00,'02,'04,'06,'07,'09,'11) / 2000年国際公募連展文部大臣賞 / 2002年埼玉県立近代美術館 個展 / 2003年シルクランド画廊 個展(以降毎年) / 2008年東京セントラル美術館 個展 / 2011年国立上海美術館 個展 / 2013年常熟博物館 個展 / 作品収蔵: 国立上海美術館、常熟博物館、富士市立博物館、桂林美術館他



《水都の船溜り》F10

シルクランド画廊

〒104-0061 東京都中央区銀座 6-5-11 第15丸源ビル1階

Tel 03-5568-4356 Fax 03-5568-4357

<https://www.silkland.co.jp> e-mail galler@silkland.co.jp

アクセス ■ 地下鉄丸の内線、銀座線、日比谷線「銀座駅」B7,C2出口 徒歩2分 ■ JR「新橋駅」銀座出口 徒歩6分

